

令和5年度 先駆的調査・実証プロジェクト推進事業助成金 交付状況

(単位:円)

市町村名	事業名	事業概要	助成額
伊達市	連棟型ビニールハウスを使用した環境制御型農業の担い手育成のための実証調査	<p>農業者の高齢化、減少は喫緊の課題であり、安定した農業を行うことができる農業の担い手の育成を行うため、気象条件の影響を受けにくく安定的に作物を栽培できるとして注目されている環境制御型施設園芸を基軸とした新規就農者の研修体制整備を行う。</p> <p>連棟型ハウスによるICT機器を導入した環境制御型施設園芸の営農検証を行い、営農計画と収支計画の作成、ペレットボイラーやヒートポンプを用いて営農を行うことによる課題、費用対効果の検証、各検証の結果を踏まえて環境制御型ハウスを活用してどのように研修体制を構築していくかの検討を行った。</p>	5,000,000
乙部町	水産資源保護に向けた密漁防止策に関する実証検証事業	<p>乙部町では獲る漁業から育てる漁業に注目され、ナマコの増殖が新たな事業として行われてきたが、密漁による被害をうけているのではと懸念されている。</p> <p>深夜等視界の届かないところで行われることにより密漁の発見が困難な状況である。本実証では密漁船のエンジン音等を解析し、陸上の監視者へ通知する手法の実証を行った。</p>	5,000,000
富良野市	富良野市部活動オンライン支援実証事業	<p>少子化や教職員の負担増、指導者不足等により部活動の質の維持が困難な地域が増えてきており、地方での課題となっている。</p> <p>部活動における地方の地理的制約による不利・不便やスポーツリテラシー格差の緩和、教職員等による指導負担軽減を目的として専門性の高い外部の有識者によるオンライン指導を行うことによる生徒、教職員への有効性検証、教職員のオンライン指導時及び通常指導時の業務負担軽減に関する実証、複数校オンライン同時接続、今後の部活動指導者における課題や費用対効果、部活動の地域移行等の検討を行った。</p>	3,470,000
津別町	つべつウッドロスマルシェ実証事業	<p>地域資源である木質バイオマスを活用し、地域内でエネルギー利用することにより、森林資源、エネルギー、経済の持続的な域内循環を目指しており、町内の未利用材の買取事業(つべつウッドロス マルシェ)を計画している。</p> <p>つべつウッドロスマルシェの模擬開催及び収集した原料のチップ化、乾燥試験、利用方法試験を行った。</p>	4,030,000
釧路町・標茶町	釧路町・標茶町広域連携ブランド化推進事業	<p>近年の異常気象は温室効果ガス排出量の増加に伴う地球温暖化が原因の一つとされ、道内でも漁業、酪農業において様々な問題が発生している。</p> <p>未利用資源を活用した地球温暖化対策等の研究として、未利用海藻の飼料化実験及び飼料化した海藻を餌として牛に与えることによるゲップ(メタンガス)の抑制効果実証実験、飼料化した海藻を与えた牛の商品化・製品化に向けた検討を行った。</p>	4,920,000
合計			22,420,000